

プログラム

【10月25日】

【特別報告】

14:00~15:00 座長 市場正良（佐賀大学医学部）
有機溶剤、重金属のばく露評価としての生物学的モニタリング
ー企業の特健康診断からー
坂本史彦
（パナソニック健康保険組合 産業衛生科学センター）

【一般口演】

15:10~16:02 座長 武林亨（慶応義塾大学医学部）

1. インジウム：吸入性粉塵個人曝露濃度と生物学的モニタリング指標の関係
許容濃度は提案可能か？
大前和幸（慶応義塾大学医学部）
2. ヒ素の生物学的モニタリングの検討
圓藤吟史（大阪市立大学大学院）
3. アルシン中毒事例とバイオリジカルモニタリング
圓藤陽子（関西労災病院）
4. アルシン曝露によるヘモグロビン付加体生成
山内武紀（宮崎大学医学部）

16:10~17:15 座長 上島通浩（名古屋市立大学医学部）

5. Log Pow からの生物学的許容値の推定
池田正之（京都工場保健会）
6. 3歳児を対象とした有機リン系・ピレスロイド系・ネオニコチノイド系殺虫剤の尿
中曝露指標一斉分析
大坂彩（名古屋大学大学院）
7. 疫学研究へのメタボロミクスの導入（1）：基礎的条件の検討
武林亨（慶応義塾大学医学部）
8. 疫学研究へのメタボロミクスの導入（2）：アルコール関連バイオマーカーの検討
原田成（慶応義塾大学医学部）
9. 微量金属の施設間クロスチェック2ー労働衛生検査精度向上研究会活動報告ー
市場正良（佐賀大学医学部）

17:25~18:30 座長 王瑞生（（独）労働安全衛生総合研究所）

10. 有機リン系殺虫剤曝露と尿中代謝物濃度および代謝酵素活性の関連について

- 佐藤博貴（名古屋市立大学大学院）
11. 2-エチル-1-ヘキサノール吸入曝露によるマウス嗅覚器への影響
三宅美緒（名古屋市立大学大学院）
 12. 1-ブロモプロパン神経毒性のマウスモデルの確立
宗才（東京理科大学薬学部）
 13. 1-ブロモプロパン吸入曝露ラットにおける血中 1-BP のクリアランスと脳内濃度
今村紀元（産業医科大学産業保健学部）
 14. 1-ブロモプロパンの次世代影響：海馬スライスを用いた臭素イオンによる興奮抑制作用の検討
野口葉月（産業医科大学産業保健学部）

【10月26日】

【一般口演】

9:10~10:05 座長 市原学（東京理科大学薬学部）

1. ホルムアルデヒドばく露作業者の刺激に関する疫学調査
津田洋子（信州大学医学部）
2. ホルムアルデヒド（FA）曝露に対する気道の分泌反応
色川俊也（東北大学環境・安全推進センター）
3. 1,2-ジクロロプロパン吸入曝露後の体内における代謝経路と肝毒性についての検討
柳場由絵（（独）労働安全衛生総合研究所）
4. 遺伝子ノックアウトマウスにおける 1,2-ジクロロプロパンの尿中代謝物の変動
須田恵（（独）労働安全衛生総合研究所）
5. *Aldh2* 遺伝子ノックアウトマウスにおける 1,2-ジクロロプロパンの遺伝毒性について
王瑞生（（独）労働安全衛生総合研究所）

【特別報告】

10:15~11:45 座長 野見山哲生（信州大学医学部）

1,2-ジクロロプロパンの発がん性 — IARC 会議での議論から

1) 疫学研究から

熊谷信二（産業医科大学産業保健学部）

2) 発症機序から

市原学（東京理科大学薬学部）